

理念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

基本方針

- ・ 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- ・ 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- ・ 二次医療を中心に担当します。
- ・ 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- ・ 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

新年度のごあいさつ

やわらかな春風が心地よく、若草の緑がまぶしい季節となりました。

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

新年度を迎え、当院の医局において明るい話題がいくつかありましたので、ご報告いたします。

医師の増員

まず、総合診療科、循環器内科、消化器内科、健診センターで医師が増員され、常勤医師の数が51人から59人となりました。地方の医師不足が深刻な中、地域医療を支えたいという志を持つ医師を迎えることができ、大変うれしく思います。

過去最多の研修医

特に喜ばしいのは、研修医を定員いっぱいまで採用できたことです。2004年の臨床研修制度開始以来、当院で定員が埋まったのは初めてのことです。教育担当の医師や教育研修センターのスタッフが努力を重ねてきた成果が実を結び、多くの研修医に選ばれる病院になれたことを大変誇りに思います。これに伴い、年度末にはJCEP（卒後臨床研修評価機構）の審査も受審いたしました。認定を受けることで、より質の高い研修環境を提供できるようになり、今後も多くの研修医が応募してくれることを期待しています。

当院は臨床研修病院として、研修医の育成に力を入れております。診療の際には研修医が同席し、実習を行うことがございますが、指導医のもとで安全に配慮しながら実施しております。次世代の医師の育成に向けて、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。研修医たちの柔軟な発想やチャレンジ精神、成長意欲が、春風のように病院全体を活気づけてくれることを期待しております。

最後になりましたが、本年度も患者さんやご家族の皆さまが安心して診療を受けられるよう、スタッフ一同、最善の医療の提供に努めてまいります。引き続き、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



病院長
大石 正博



新任医師の紹介



診療局長
(兼)地域医療総合支援センター長
(兼)医療安全対策室長

あだち せいじ
足立 誠司

医師30年目です。2年半ぶりに戻ることになりました。地域医療に少しでもお役に立てるように尽力していきたいと思います。



診療部部长(整形外科)

ね ず さとし
根津 智史

半年ぶりに戻って参りました。一般整形外科および上肢疾患を専門に診療に当たらせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



循環器内科医長
(兼)麻酔蘇生センター医長

なかむら ゆうだい
中村 悠大

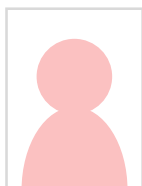
岡山、香川で経験を積み、3年ぶりに市立病院へ戻ってまいりました。狭心症や心筋梗塞、心不全など心疾患を担当いたします。よろしくお願いします。



小児科医長
(兼)感染防止対策室副室長

こばやし ゆきこ
小林 裕貴子

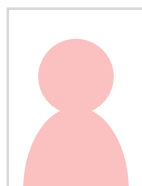
3年ぶりに再赴任しました。鳥取市のこどもたちの安全・安心のため、精一杯がんばります。よろしくお願いいたします。



健診センター医長

いわもと たく
岩本 拓

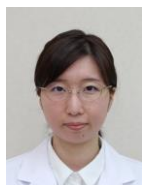
今年度より健診センターに着任しました。皆さまの健康増進のお手伝いができるよう、頑張ります。



内科医員

おおうち あやか
大内 彩加

今年度より消化器内科で勤務させていただきます。地域の皆さまのお役に立てるよう日々精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。



総合診療科医員
(兼)地域医療総合支援センター
在宅支援センター医員

まつもと ゆかこ
松本 祐賀子

今年度より総合診療科で勤務する松本と申します。医師4年目です。多様な患者さんの診療ができるように頑張ります。よろしくお願いします。



整形外科医員

まつもと けんざぶろう
松本 健三郎

医師6年目の松本と申します。岡山医療センターより転勤して参りました。よろしくお願いします。



麻酔科医員
(兼)麻酔蘇生センター医員

なかむら まさし
中村 将志

麻酔科医として勤務することになりました、卒後4年目の中村と申します。地域の皆さまに貢献できるよう全力で頑張りますので、何卒よろしくお願いいたします。



副院長(病院長補佐)

診療部部长(外科)

整形外科医長

小児科医長

麻酔科医長

(兼)麻酔蘇生センター医長

小児科医員

教育研修センター初期臨床研修医

森下 嗣威

堀 直人

福安 悠介

奈良井 哲

中塚 洸輔

奥谷 はるか

湖山 恵多



臨床研修医の紹介



令和7年4月から6名の臨床研修医が、当院で研修を開始します。指導医をはじめ、各医療チームの指導を受けながら、一人前の医師となるべく医療現場でさまざまな経験を積んでいきます。

研修医が皆さまの診療に当たらせていただくことがあります。医師の育成に必要な不可欠なものですので皆さまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

教育研修センター
初期臨床研修医

いけだ こうすけ
池田 弘佑

4月よりお世話になります池田弘佑と申します。再びこの地で働けることを嬉しく思っております。地域の皆様に貢献できるよう自己研鑽に励みます。よろしくお願いいたします。

教育研修センター
初期臨床研修医

あさくら まい
朝倉 麻衣

初期研修医としてこれからお世話になります、朝倉と申します。来院される皆さまのお力になれるよう研鑽に努めて参りますので、何卒よろしくお願いいたします。

教育研修センター
初期臨床研修医

おがわ さあや
小川 幸彩

出身は北海道、大学は埼玉県を経て鳥取県で働くことができとても嬉しく思います。至らぬ点が山ほどあると思いますが、何卒よろしくお願いいたします。

教育研修センター
初期臨床研修医

くろだ しゅんや
黒田 隼矢

初期研修医として勤務いたします黒田と申します。患者さんのことを第一に考え、少しでも診療に貢献できるよう努めてまいりますので、2年間よろしくお願いいたします。

教育研修センター
初期臨床研修医

なかにし す み よ
中西 寿美代

はじめまして。2年間初期研修でお世話になります中西と申します。鳥取大学出身です。様々な視点から物事をみて、患者さんの立場に立てる医療を一生懸命学びたいと思います。宜しくお願いします。

教育研修センター
初期臨床研修医

よしだ かすみ
吉田 香澄

初期研修医として2年間お世話になります。少しでも皆さまのお役に立てるよう日々精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

臨床研修病院としての 研修理念

研修を通して、医師としての人格を養い、医学および医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、将来専門とする分野に関わらず、基本的な診療能力（態度、技能、知識）を積極的に習得し、遭遇するいかなる状況においても適切な全人的医療を提供できる医師を育成します。

臨床研修病院としての 基本方針

次に掲げる資質を備えた医療人材を育成します。

- 全ての医師に求められる幅広い基本的な診療能力を有する医師
- チーム医療の一員として自身の役割を理解し、保健・医療・福祉に貢献できる医師
- 患者及びその家族に信頼されるコミュニケーション能力を習得し、全人的な医療を実践する医師
- 質の高い医療を提供できるよう生涯に亘って自律的に学び続ける医師